

発行:平成31年2月28日(月1回程度発行)

発行元:郷づくりまるやま 編集:地域づくり支援員

〒299-2592南房総市岩糸2489(丸山地域センター内)TEL:0470-46-2388

FAX:0470-46-3991

URL:<http://civil.mboso-etoko.jp/group/detail.asp?id=84>



第10回丸山農業まつり



が開催されました!!



第10回丸山農業まつりが1月20日(日)にローズマリー公園で開催されました。当日は天気に恵まれ、たくさんの方で賑わいました。

参加団体は丸山農業研究会、花卉部丸山支部、小戸梅の郷たんくろ市場、丸山柑橘部会、やさい村、かざぐるまファーム、丸山地区酪農組合、おたがいさまネットワークまるやま、はなまる市場で郷づくりまるやまもその一団体として参加しました。(出店の様子は裏面をご覧ください。)

その他に、丸山フラダンスサークル、石油発動機保存会、JA安房丸山支店が協賛として参加しました。

セーフティー丸山

セーフティー丸山は、ハイゼックス200個を作り配布しました。

ご存じの方もいらっしゃると思いますが、ハイゼックスは、災害時などに温かいご飯が作れる炊飯袋です。炊飯袋については、多くの方が興味をもっていただいたようで、気軽にお聞きになり、自分で作るため袋を購入する方もいらっしゃいました。



イベントの会

イベントの会は、焼きそば、豚汁の販売とくじ引きを行いました。

くじ引きは、からくじなしで午前と午後の2回行いました。農業まつりに参加した活動団体から豪華協賛品の提供もあり、開始前から長い行列ができてとても好評でした。



～地域の出来事～

2月3日に大井区（芳賀裕区長）で「大井区民どんど焼き」が行われました。

どんど焼きとは、一般的に小正月の行事で、正月のお飾り等を家庭から持ち寄り、一箇所に積み上げて燃やし、無病息災や五穀豊穡等を祈る日本全国に伝わるお正月の火祭り行事です。

同地区では初めての試みで、「地域のために何かしたい！」という気持ちを持つ区民の有志が中心となり、区内の古民家を活動拠点にしている千葉工業大学の学生らと連携し、企画しました。

区民と学生は、地域整備で伐採した竹等を活用し、遊休農地に高さ約7mの立派なやぐらを完成させ、



当日の火入れ前にはお飾り等を持った地域住民等総勢70名が集まり、火が入ると参加者はその迫力と竹の割れる音等に驚きながらも、やぐらから出る炎を見守り、その炎にそれぞれが願いを込めました。集まった人達には、杵でついた餅や麴から手作りされた甘酒等を振る舞うおもてなしもあり、地域挙げての盛大な行事となりました。

「自分達で地域のために出来ることをしたい」という想いは、地域づくりの原点だと改めて感じる事が出来ました。